

★コロナ関連学校方向性ニュース

5月10日(日)までの休校が5月31日(日)まで延長されました。  
ただし、5月11日(月)からは分散登校となります。

明日の職員会議で登校時刻など細かいところを決定し、ホームページ等でお知らせします。

★西中プライド(生徒のみなさんに望むこと)

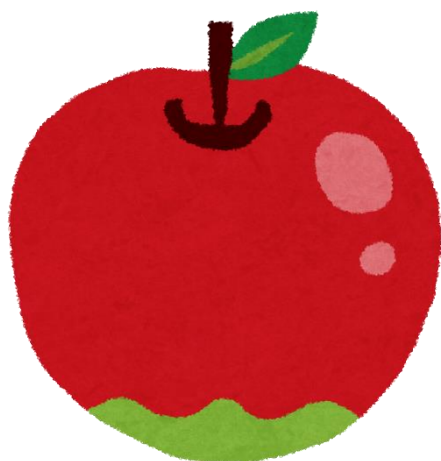
連休中に「感染列島」という日本の映画を観ました。新型コロナの感染状況を予想するかのような映画でした。その映画の中で、主人公が印象的な言葉を口にしていました。

それは「**たとえ、明日地球が減ったとしても、今日私がリンゴの木を植える**」  
という言葉でした。(調べてみるとドイツの宗教改革者ルターの言葉でした)

あなたも、生きてきた中で、誰かから心に残る言葉を聞いたことはありませんか？そんな言葉を是非ノートに書き留めていくといいですよ。

私はこんな言葉も見つけました。「**誕生日は誰かがあなたを祝う日ではありません。あなたが生んでくれた人に感謝する日です**」

あなたの見つけた素敵な言葉もまた校長先生に教えてくださいね。



## ★アラビアンナイト（千夜一夜物語）

私はアラブに行く前まで恥ずかしながら、アラブのことに関して知らないことがいくつもありました。

たとえば、アラブ首長国連邦をはじめアラビア半島にある国に住む人々はイスラム教を信じアラビア語を話します。しかし、ホルムズ海峡を挟んだイランは同じくイスラム教の国ですが、そこに住む人々はペルシャ人で公用語もペルシャ語です。私はどちらもアラブ人でアラビア語を話すと勝手に思っていました。このように、そうだと思い込んでいたことが違っていたりすることもあり、アラブに対する間違った認識が間違ったイメージにつながっていたこともありました。

UAEに行く前は、ものすごく治安の悪い国だという勝手なイメージも持っていました。しかし、現地で出会ったアラブ人の大半は親切な人たちで、とても安全な国でした。例えば、UAEのお隣にオマーンというアラブの国がありますが「オマーン人は交通事故を起こしたときにも、まず握手をする」と言われるぐらい、他人に対して穏やかだったりします。

日本では日曜日は休日ですが、その習慣はキリスト教の安息日が日曜日だったことに由来します。しかしアラブでは金曜日が休日で、日本の土曜日と同じように木曜日も休日でした。ちなみに、ユダヤ教では土曜日が休日です。ユダヤ教徒とキリスト教徒・イスラム教徒は、たがいに戦争しあったりしてきた過去がありますが、宗教上は実は親戚同士といってよいぐらい、互いの宗教が密接に関係しあっています。

「赤十字社」という団体が日本ではありますが、アラブにも赤十字社にあたる団体があります。しかし、名前は「赤新月社」でシンボルマークは三日月です。これはアラブの人にとって、十字というのがかつてイスラム教徒と戦争したキリスト教徒の「十字軍」を連想させるからです。